

1 今年度の学年の様子 (2分ほどです)

- ・どちらの学級も、団結する経験、共に楽しむ経験を積むことができています
- ・他者を認める、尊重するという力が強まった

2 学習・生活面 (10分ほどです)

国語・・・○物語文、説明文などを読むことを肯定的に捉える児童が多く、学習に意欲的である

- まとめる、要約するといった学習活動を経験し、力を伸ばした児童が多い
- ×毎日の積み重ねである漢字学習は、継続して安定した力を発揮する子と、テスト前に急ピッチで準備をし定着に課題がある児童とで差が出ているため、今後も指導が必要
- ×音読・日記を継続した子とそうではない子との間で書く力・話す力に差が出ているため、次の学年では継続の重要性を繰り返し指導する必要がある

算数・・・○「間違っているかもしれないから」ということを気にして発表を控える子が減った

- 「他にも方法があるかもしれない」という考え方をする子が増えた
- 式のみではなく、図や言葉を使って考えるとわかりやすいということを知った子が増えた
- 計算ドリルは一度やって終わりではなく、制限時間を徐々に減らしながら複数回挑戦するものだと理解した子が増えた
- ×基本的な四則計算の正確さや解くスピードについて、1～2年次の学習に遡って練習した方が良いという様子が見られる子も少なくないため、個別のサポート課題等について家庭と相談が必要
- ×単位の付け忘れや問題の読み間違いなど、テストの見直し技術については今後も全体へ指導が必要

社会・・・○たくさんの意見を出し、可能性が少しでもあると思ったら発言するという姿勢が身に付いてきた

- 理科**
- 図・写真・グラフを用いながらまとめを作る力を伸ばした子が多い
 - 資料から読み取る力を伸ばした児童が多い
 - ×提出すべき課題を直前になって仕上げようとする子も見られるため今後も指導が必要
 - ×タブレットの充電をせずに授業に臨んでしまい、学習効果が下がってしまうケースが多く見られたため、必ず充電するという習慣を今後も全体へ指導する必要がある

生活・・・○給食準備の段階から会話をやめ、食事中に静かに過ごして感染症のリスクを下げるというルールを両クラスともよく守ることができた

- いじめや仲間はずれを良しとせず、和気あいあいと過ごした方が楽しいということをどちらのクラスともよく理解している
- ×清掃活動への取り組み方は、多くの子が意義を理解して頑張ろうとする一方、他人任せにする児童もあり、「掃除で磨くのは床や机だけではなく自分の人間性そのもの」ということを今後も指導する必要がある。
- ×感染対策の徹底と適切な距離をとる指導を多くの子が理解しているが、休み時間にくっつく・床に寝転がるといった姿が見られることも多いため、感染対策の意義を繰り返し説く必要がある

3 5年生の見通し(10分ほどです)

移動教室	<ul style="list-style-type: none">・2泊3日で実施予定です。・「ベルデ」という練馬区の宿舎（少年自然の家をイメージしてください）に泊まるため、テントや寝袋は不要です。・宿舎代がかからずバスの借り上げ費は区が負担するため、費用は例年4000～5000円程度。・お小遣いは多くても2000円程度にすることが多いです。・服用する必要がある薬や食物アレルギーなどは事前に相談する機会があります。
行事(学校公開・運動会・学芸会・持久走・長縄大会)	・実施の方向で計画中です。しかし、感染症の流行によって実施の可否や形態、日時などが変更となる可能性があります。
国語	大造じいさんとガン、わらぐつの中の神様(ご自身が学習されたという方もいらっしゃるでしょう。)説明文、漢語和語外来語、敬語、意見文など
算数	単位量あたりの大きさ、割合、分数の割り算(これらの単元には特に要注意です。) 【例題】(単位量あたりの大きさ) 100グラム98円のお肉と、400グラムで389円のお肉とではどちらが安く買えますか? →複数の解き方で考えます。
社会	日本の地理(緯度と経度、時差、農業、水産業、工業、林業、雨温図、公害、自給率、貿易摩擦など) ※4年までの数倍の量を一年間で学習すると考えてください。毎日の復習は必須です。ここで単元ごとに知識を整理する力を身に付けると、6年の歴史の学習で時代ごとに知識をまとめることができるようになります。
理科	天気、台風、植物の発芽条件、生命の誕生、電磁石、水溶液、ふりこ、流れる水の働き ※植物の発芽条件は、「3つの要素があるうち、一つ一つ必要か否か検証するにはどうすればよいか」という問題の正答率が例年低い傾向にあります。社会と同じく4年までの分量の数倍のボリュームがあります。毎日の復習と単元ごとの知識整理が必要です。
外国語	教科の扱いとなるため、テストが行われ3段階での評価がつくようになります。リスニング問題が非常に多く、暗記した単語を書くといった問題は出題されません。
家庭科	調理実習、裁縫実習があります。裁縫セットは、私達が子供の頃に使った「箱型」よりも、小さなセカンドバッグのようなものが増えてきています。調理実習時に扱う食材は、食物アレルギーがある児童に配慮して安全を最優先にして行います。
体育・音楽・図画工作	さらにできるようになることが増え、この3教科を楽しみにして生活する子は5年生になっても多いです。体育については、6で解説します。
道徳	たくさん考え、たくさん葛藤し、人間性を育てます。

※毎日の家庭学習時間の目安は60分～程度です。「60分勉強すればよい」ではなく、「集中してすべきことをきちんと理解して終わらせるとしたらこれくらいの目安となる」というのがこの時間です。

4 おわりに

一年間、ありがとうございました。皆さまと子供たちが、来年も充実した一年を過ごせますように！！

5 番外編「小6学力テストってなに？」渡邊(10分ほどです)

6 番外編「高学年体育に向けて」宮地(10分ほどです)